

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ヤマダ電機ツクランド横須賀店	階数	地上3F
建設地	横須賀市日の出町3丁目3-3他29筆	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	30人
気候区分		年間使用時間	2,920時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年3月 予定	評価の実施日	2014年4月1日
敷地面積	9,934 m ²	作成者	株式会社ディーエス設計
建築面積	4,837 m ²	確認日	2014年4月10日
延床面積	11,373 m ²	確認者	株式会社ディーエス設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 30% 60% 80% 100% 100%超
 □建設 □修繕・更新・解体 □運用 □オンサイト □オフサイト

参照値: 100%
 建築物の取組み: 48%
 上記+: 48%
 上記+: 48%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項

総合	その他
駐車場、駐輪場、エントランス、売場等を明確にゾーン分けすることで、店舗として機能的な動線計画とした。交差点が近い立地から混乱のない車両導入に配慮した。	0
Q1 室内環境 シックハウスに配慮して建材は全面的に を採用した。	Q2 サービス性能 店内の天井高さは3.6mとし、エントランス部分は吹き抜けとすることで開放感のある空間とした。
Q3 室外環境(敷地内) 1階をピロティ駐車場とし、季節風向の通風に配慮した。大雨等の災害時に雨をしのぐ防災スペースとしても機能も有する。	LR3 敷地外環境 廃棄物は分別保管して自主回収する。騒音値は大規模小売店舗立地法による基準値以下に抑えられている。
LR1 エネルギー 省エネルギー法の基準を満たしている。	LR2 資源・マテリアル

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される